<table>
<tr><td colspan="2">質　　　　問　　　　者</td><td rowspan="2">質　　　問　　　事　　　項</td></tr>
<tr><td>議　席</td><td>氏　　　　名</td></tr>
<tr><td>４</td><td>川　上　　　均</td><td>

１　防災対策専門部局の創設について考えを問う

　石川県で最大震度７を記録した１月の能登半島地震では、現在も多くの被災者が避難生活を強いられ、長期化が懸念されている。中でも高齢者や障がい者など災害弱者への対応、トイレ問題の長期化、避難所運営など、多岐に渡る問題が明らかになり、改めて日頃の防災対策の重要性を認識させられた。今回の能登半島地震を教訓に、町民の命を守る防災対策の専門部局の創設について、町長の考えを伺う。

２　インセンティブ交付金から見た高齢者の自立支援の評価指標の現状と今後の取り組みについて考えを問う

　2018 年の介護保険法改正で、平成 30 年度から市町村の権限強化として、高齢者の自立支援の評価指標による財政的インセンティブが新たに導入された。ついては、以下について伺う。

（１）評価指標というものはどのようなものがあるのか。
（２）本町は国からどう評価されているのか。
（３）現状の課題と今後の取り組みについて町長の考えを伺う。

３　広報しみず及びＳＮＳを活用した今後の町の広報戦略について考えを問う

　町民に対する町の情報伝達の重要な手段として「広報しみず」と町のホームページを中心とした SNS の活用がある。様々な伝達媒体は町民にとっても選択肢が増える一方、紙媒体である広報しみずは高齢化により町内会での配付が困難な状況が課題となっている。４月から広報しみずがリニューアルすると聞いているが、どのように変わるのか、そして今後の広報戦略について町長の考えを伺う。

</td></tr>
</table>

質問者		質問事項
議席	氏名	
6	鈴木孝寿	**1　役場における町民への過払い未払いの取扱いについて** 役場から町民が助成や補助を受ける中で、誤って支出、または支出を忘れていたという案件がないことが望ましい。これらについては金額が多くなればなるほど、その町民の負担は大きい。 本年、何件発生しその対応はどのように行ったのか、また、再発防止に向けた取り組みをどのように行っているか伺う。 **2　公的な団体における決算報告の見える化について** 役場の施設や補助において運営している団体の事業報告については担当所管で受けているが、現状において町民が知り得る機会は少ない。運営における補助率が50%を超える団体の決算報告等を公開し、それらの活動をより町民に理解してもらう努力が必要と考える。今後の対応について伺う。 **3　出張等における外部団体からの旅費の受領について** 町長をはじめ特別職、または職員が出張する際に、外部団体等から旅費を受領して出張することがあると聞く。出張に際しては町長をはじめ上席者の命令として赴くと思われるが、本年のこれまでの実績について伺う。 また、その際における規程の整備状況を伺う。